



株式会社タカネットサービス
アセットマネジメント事業本部長
取締役
曽我 晋午(そがしんご)氏

不動産投資ファンドにて、不動産ソリューション事業、J-REIT、私
募ファンドの資産管理、ファンド運用を担当の他、グル
ープ企業の代表取締役として、ファンド運用事業及びアドバイ
ザリー業務に従事。その後、不動産会社及び事業会社に、不動
産信託受益権の媒介、ファンド運用会社及び大手シンクタンクへ
のアドバイザー業務、不動産及び不動産信託受益権の投資業務、
大型商用車を対象とした投資商品の組成等に従事。現在、株式会
社タカネットサービス取締役アセットファイナンス事業本部長。宅
地建物取引士、公認不動産コンサルティングマスター。

日本の物流を支える「トラック」を、投資対象として考える。

2024年問題がいよいよ目の
前に迫る中、物流・運送業界の動向
に注目が集まる昨今。投資家の間
では、事業用トラックを活用する
リース投資商品が話題を呼んでい
る。「投資deスグのり」は、航空機
や船舶、ITなど投資など見られ
る「オペレーティングリース」の種
だ。だが、トラックという極めて身
近な資産を投資対象としているた
め、通常のオペレーティングリースとは
性格がかなり異なる。そこで、今
回は株式会社タカネットサービスの曾
我晋午氏に詳しく話を伺った。

投資deスグのり

6つのPOINT

- POINT 1** **リース期間は原則2年半**
資金の固定化期間が短い
ため、効率的なキャッシュ・フロー
マネジメントが可能になります。
*リース期間は柔軟に対応できます。
- POINT 2** **車両の所有者は投資家様**
投資家様は車両を直接保有
するため、ファンド化された
オペレーティングリース商品と
異なり、**投資対象資産の所有権**
が明確です。
- POINT 3** **リース料を受領しながら減価償却費を計上**
弊社から毎月リース料をお支
払いいたします。また、約3年経
過した車両を投資対象とする
ことで、**定率法で減価償却**
する場合は初年度で100%の費用
計上が可能です。
- POINT 4** **為替リスクの無いリース投資**
車両の売買は原則国内で行わ
れるため、**リース満了後の車両**
売却代金は円受領できます。
また、借入なしで車両購入を
するため、売却代金は全額投
資家様が受領できます。
- POINT 5** **海外でも信頼性が高い日本製トラック。中古車市場も安定**
日本の車検制度は非常に厳しく、アフリカ・東南アジアなど
での需要が高くなっています。新車価格の高騰により中古車
両の人気の高まり、**国内中古車市場の売買価格は安定**してい
ます。
- POINT 6** **管理・運営は弊社がサポート**
業界トップクラスのトラックの
総合ソリューションカンパニー
である弊社が、**適正な管理
運営と資産価値の最大化**に
向けサポートいたします。

のりです。
その通りです。投資対象資産の所
有権が車検証で明示されている点
は大きなポイントのひとつと言
えます。ご自身の資産として計上さ
るため、減価償却が可能となるわ
けです。満了時にはリース継続のほ
か、車両を売却して投下資金を回
収することもできます。

「オペレーティングリース」と言え
ば、航空機や船舶が対象のものも
あります。
航空機などのオペレーティングリー
スと異なるのは、トラックは国内の
みで利用される点です。そのため、
為替変動の影響がないことも特徴
のひとつと言えます。
トラックは中古車の市場も大き
いので売却しやすいです。
ネット通販が活性化し、トラック需
要及び物流インフラとしての重要
性が年々増していることは、中古
市場でのトラックの価値が下がり
にくく、このことにつながります。ま
た、日本製トラックは、海外でも売
買が活発ですから、日本の車検
制度は諸外国と比べて厳しい基準
が設けられているので、車両の管理

がしっかりとされています。こういった
ことから海外で日本のトラックが信
頼されているのかも知れません。
御社はグループ全体でトラッ
クのワンストップサービスを展開し
ておられますよね。
はい、車両の売買やサブスクのよう
なリース等の車両ビジネスを手掛
ける弊社と、その台近しい車両を使
用する運送会社の株式会社タカロ
ジ、車両の陸送・整備・名義変更手続
きを担う株式会社陸送ネットの3社
でワンストップサービスを提供し
ています。また、弊社ではトラックを
投資商品として販売するだけでなく
、リース期間中の資産価値の最大
化に向けた適正な運営と管理を重
視し、トラック投資の入口から出口
までのすべてをワンストップでお手
伝いできる体制を整えています。
投資家からは様々な声が集まっ
ていますか。
お陰様で高へて評価いただけてお
ります。理由はいろいろあるんです
が、トラックの資産価値が下がりに
くい点に注目される方も多いよう
です。トラックは一般的に乗用車と
は比較にならないほど長期間の使
用が可能ですので、車両価値の減
価速度も緩やかなのです。
投資商品としての反響はいいか
ですか。
「投資deスグのり」は2021年
11月に販売を開始しましたが、今
年の10月末時点での販売額が50億
円を達成し、非常に好調です。3年
目に入るとその来年には、100億
円規模の事業へと育てていくつも
りでありま。

「投資deスグのり」についてお問い合わせいただいた方の中から抽選で5名様にAmazonギフトカード1万円をプレゼント! 応募締切:12月22日(金)

※本キャンペーンは株式会社タカネットサービスによる提供です。
本キャンペーンについてのお問い合わせはAmazonではお受けしておりません。
株式会社タカネットサービス(下記連絡先)までお問い合わせください。
AmazonはAmazon.com, Inc. またはその関連企業の商標です。

【免責事項】「投資deスグのり」の事業計画表は、事業主様のご要望を元に各リース事業毎の条件に従って作成していますが、最終的な事業収益等は税理士や会計士などの各専門家と必ずご確認ください。○「投資deスグのり」はリース事業案件であり事業収支は保証されておりません。リース開始後、リース先による本件リース契約の債務不履行を含むリース解除事由や中古トラック市場の急激な変化等により、事業収支が本書に記載する想定から変わる可能性があります。また、その結果として経済的損失・損害等を被る可能性があります。○「投資deスグのり」に取り組みの際は、本事業に伴うリスク(与信・市場・法律・税務・会計)に関するリスクを含む)を十分に検討いただき事業開始の最終判断および決定を行ってください。